



まちづくりアンケート

令和元年度 東松島市 市民満足度調査

集計結果報告書

令和元年 12 月

東 松 島 市

一 目 次

1	調査の概要	1
2	回答者属性	2 ～ 3
3	東松島市の各施策に対する満足度について	4 ～ 14
4	施策への市民提案について	15
5	東松島市の各施策に対する重要度について	16 ～ 17
6	「市報ひがしまつしま」について	18 ～ 19
7	SDG s（持続可能な開発目標）について	20
8	家庭内防災用備蓄について	21

調査の概要

1 調査の目的

本市では、平成27年度に「東松島市第2次総合計画」を策定し、将来像に定めた「人育み 人輝く 東松島」の実現に向けた市民協働のまちづくりを展開・推進しているところです。

この計画を効率的に推進するため、市民の皆様の満足度や重要度を把握することで行政サービスの改善や今後の事業展開につなげることを目的として今回のアンケートを実施しました。

2 調査の方法

- ① 対象者 : 18歳以上の東松島市民の方
- ② 抽出方法 : 住民基本台帳からの無作為抽出
- ③ 標本数 : 1,500人
- ④ 調査方法 : 郵送配布・郵送回収方式
- ⑤ 調査期間 : 令和元年7月1日 ~ 7月25日

3 回収結果

- ① 対象者 : 1,500人
- ② 回収数 : 523人 (男218人・女300人・性別未回答5人)
- ③ 回収率 : 34.9% (昨年度: 34.0%)

4 その他

市政に対し、多くの貴重なご意見、ご要望をいただいております。今後、分析、検討を行い、市政運営に反映して参ります。

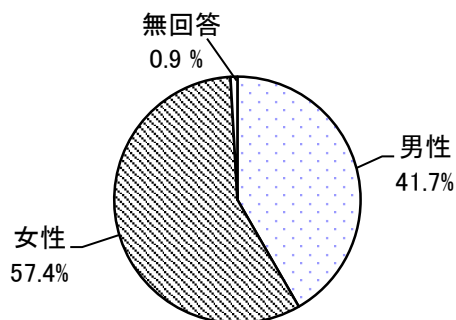
回答結果が一目で分かるように、最も回答が多い項目等をグレー表示にしている場合があります。

回答者属性

性別

問1 あなたの性別はどちらですか。

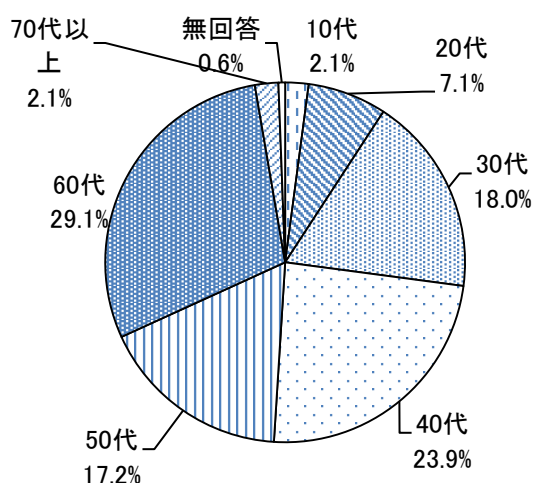
	回答数	構成比
男性	218	41.7%
女性	300	57.4%
無回答	5	0.9%
計	523	100.0%



年齢階層

問2 あなたの満年齢をお答えください。

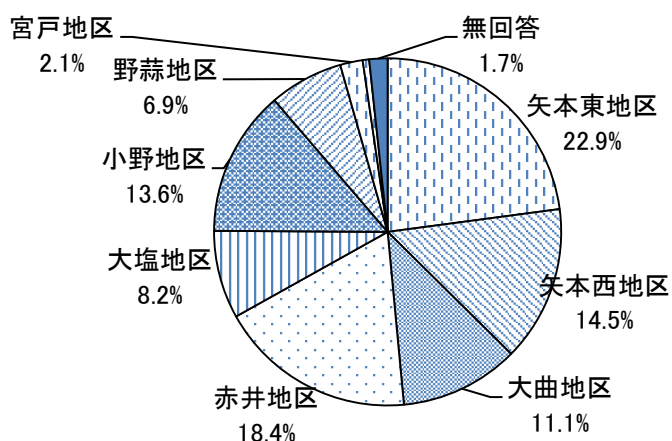
	回答数	構成比
10代	11	2.1%
20代	37	7.1%
30代	94	17.9%
40代	125	23.9%
50代	90	17.2%
60代	152	29.1%
70代以上	11	2.1%
無回答	3	0.6%
計	523	100.0%



居住地

問3 あなたは、どちらにお住まいですか。

	回答数	構成比
矢本東地区	120	22.9%
矢本西地区	76	14.5%
大曲地区	58	11.1%
赤井地区	96	18.4%
大塩地区	43	8.2%
小野地区	71	13.6%
野蒜地区	36	6.9%
宮戸地区	11	2.1%
市外	3	0.6%
無回答	9	1.7%
計	523	100.0%



○ 性別の内訳は、「男性」が41.7%、「女性」が57.4%で女性の割合が多くなっている。アンケート対象者は男性50.9% (763名)、女性49.1% (737名)であり男性のほうが若干多かったものの回答をいただいた方は女性が上回る結果となっている。

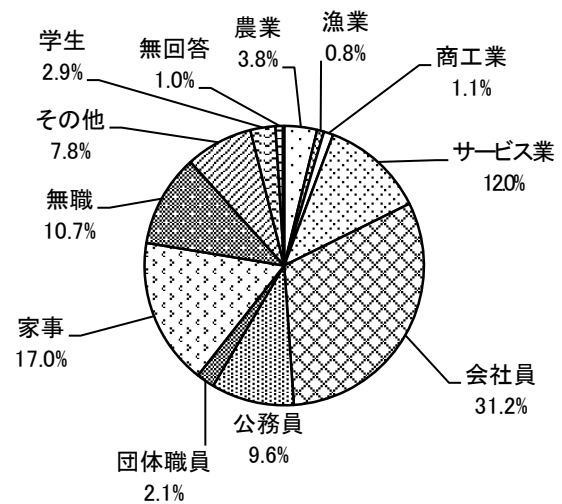
○ 年齢階層は「60代」が最も多く29.1%、「40代」が23.9%、「30代」が17.9%、「50代」が17.2%、「20代」が7.1%、「10代」と「70代以上」が2.1%となっている。

○ 回答をいただいた方の居住地は、「矢本東地区」が最も多く22.9%、続いて「赤井地区」18.4%、「矢本西地区」が14.5%となっており、これら3地区で過半数を占める。この結果は、アンケート対象者の居住地の割合と大きな違いはない。

職業

問4 あなたの職業は次のうちどれですか。

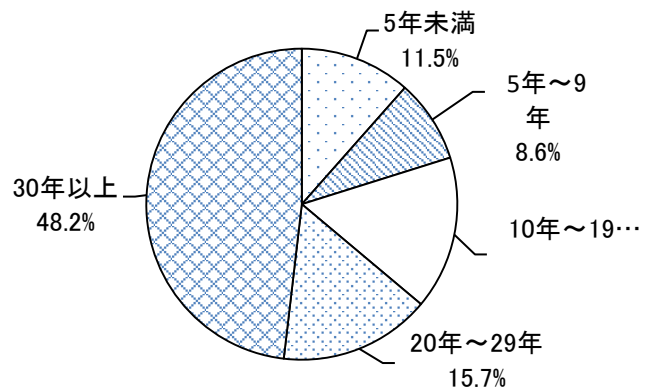
	回答数	構成比
農業	20	3.8%
漁業	4	0.8%
商工業	6	1.1%
サービス業	63	12.0%
会社員	163	31.2%
公務員	50	9.6%
団体職員	11	2.1%
家事	89	17.0%
無職	56	10.7%
その他	41	7.8%
学生	15	2.9%
無回答	5	1.0%
計	523	100.0%



居住年数

問5 あなたは、東松島市（旧矢本町・旧鳴瀬町）に居住して何年になりますか。

	回答数	構成比
5年未満	60	11.5%
5年～9年	45	8.6%
10年～19年	83	15.9%
20年～29年	82	15.7%
30年以上	251	48.0%
無回答	2	0.3%
計	523	100.0%



○ 職業は、「会社員」が最も多く 31.2%、続いて「家事」が17.0%、「サービス業」が 12.0%となっている。

○ 居住年数は、「30年以上」が48.0%と最も多く、続いて「10年～19年」が15.9%、「20年～29年」が15.7%で続き、10年以上居住している方が約8割となっている。

東松島市の各施策に対する満足度について

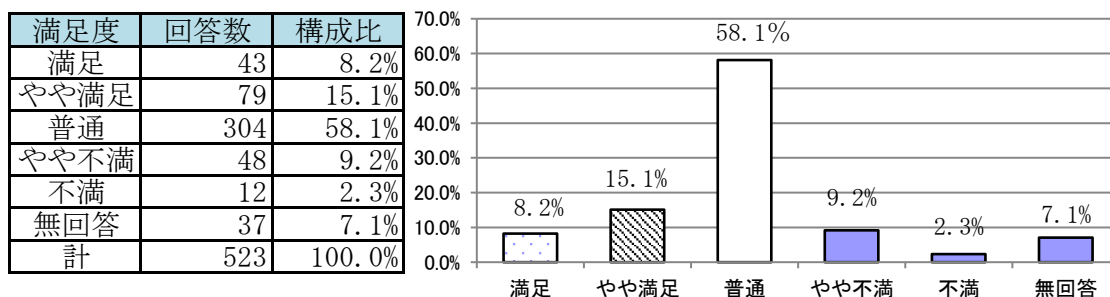
問6 東松島市では第2次総合計画の基本構想をもとに基本計画を定め、43施策に取り組んでいます。この東松島市の施策のうち26の施策に対するあなたの「満足度」を数字に○をつけてお答えください。

※満足の度合いによって得点を積算(満足2, やや満足1, 普通0, やや不満-1, 不満-2)し、合計点数で29位中の順位を示しています。

〈政策〉環境にやさしい資源が循環するまち
 〈施策〉自立的・分散型エネルギー社会づくり
 〈取組状況〉

得点	順位
93	17

東日本大震災による被災家屋等に、太陽光パネルなどの導入を促進し、エネルギーの自立化・分散化を図り、また、高効率給湯器の普及を促進することで省エネルギーに貢献しています。

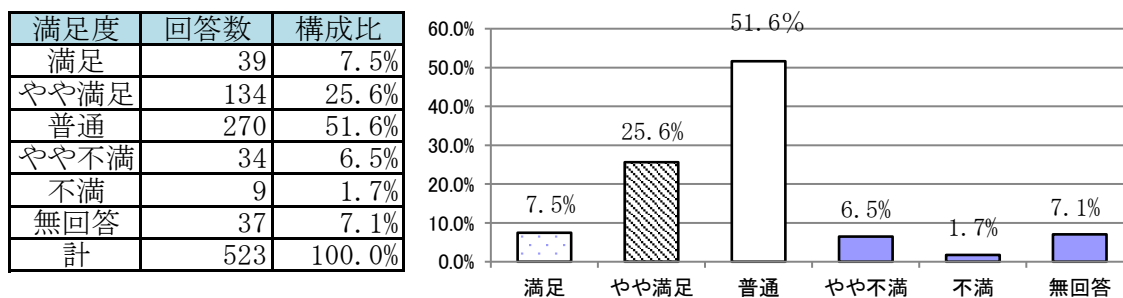


〈政策〉自然と環境を保全するまち
 〈施策〉風光明媚な郷土の自然の保全と継承

得点	順位
160	11

〈取組状況〉

地域清掃活動や民間団体による外来生物駆除作業等への支援とともに、市民の環境美化運動の意識高揚を図るため、緑化推進事業に取り組んでいます。

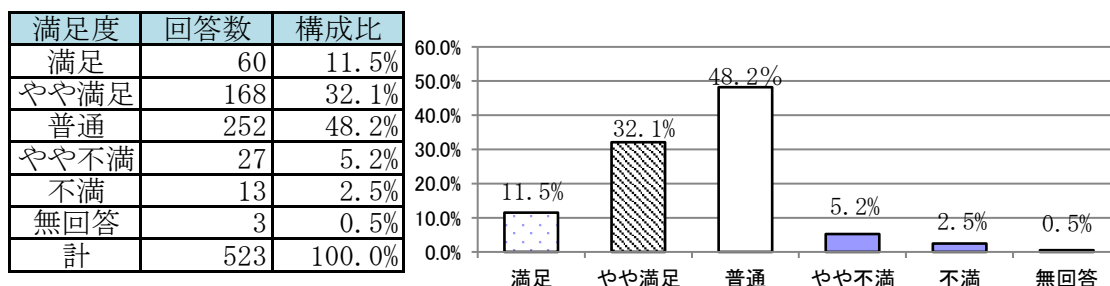


〈政策〉人々が互いに支え合う、安全で安心なまち
 〈施策〉防災体制のさらなる強化

得点	順位
235	3

〈取組状況〉

東日本大震災の経験を踏まえ、77自主防災組織を設置し、防災体制の充実に努めました。防災教育の普及についても総合防災訓練や地域の防災リーダー育成のための講習会を開催するなど取り組んでいます。

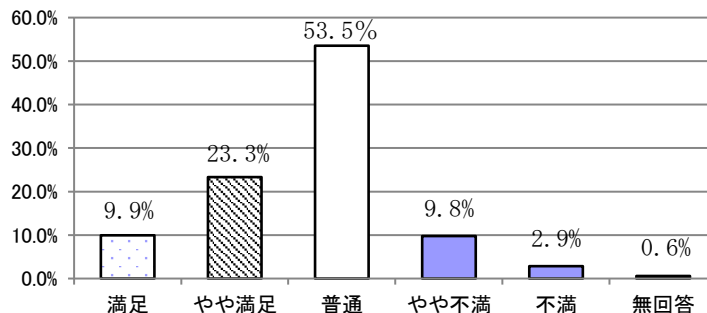


〈政策〉地域全体の支え合いの中で、誰もが住み続けられるまち
 〈施策〉高齢者や障がい者が自立できる支援体制の強化
 〈取組状況〉

得点	順位
145	15

・高齢者の生活に関するもの
 高齢者が地域内での交流の場に参加し、百歳体操などによる医療・介護の予防活動と、生きがいや仲間づくりに繋がる場の創出などに取り組んでいます。

満足度	回答数	構成比
満足	52	9.9%
やや満足	122	23.3%
普通	280	53.5%
やや不満	51	9.8%
不満	15	2.9%
無回答	3	0.6%
計	523	100.0%

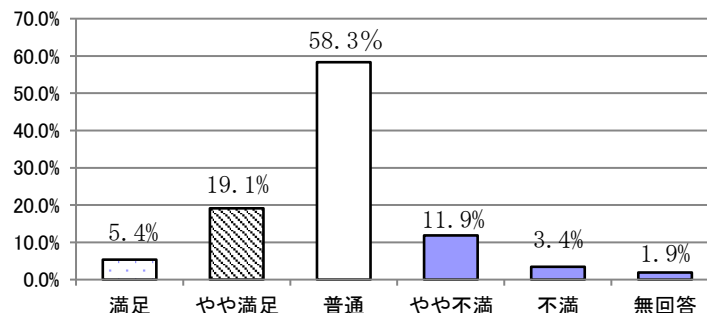


〈政策〉地域全体の支え合いの中で、誰もが住み続けられるまち
 〈施策〉高齢者や障がい者が自立できる支援体制の強化
 〈取組状況〉

得点	順位
58	23

・障がい者の生活に関するもの
 障がい者及びその家族が地域で生活するうえで大切な「安心感」をもてる環境づくりのため、障がい者相談支援事業所（相談員）の充実に取り組んでいます。

満足度	回答数	構成比
満足	28	5.4%
やや満足	100	19.1%
普通	305	58.3%
やや不満	62	11.9%
不満	18	3.4%
無回答	10	1.9%
計	523	100.0%

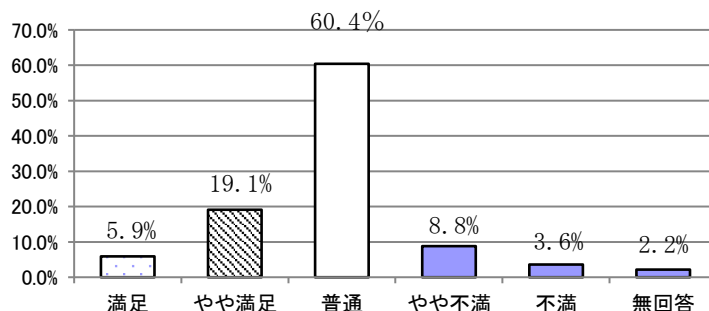


〈政策〉地域全体の支え合いの中で、誰もが住み続けられるまち
 〈施策〉安心して生活できる環境づくり

得点	順位
78	20

〈取組状況〉
 地域での見守り活動を支援するとともに、各福祉団体の地域福祉の担い手として活発な事業活動を行えるよう運営を支援・補助しています。

満足度	回答数	構成比
満足	31	5.9%
やや満足	100	19.1%
普通	316	60.4%
やや不満	46	8.8%
不満	19	3.6%
無回答	11	2.2%
計	523	100.0%



〈政策〉いきいきと健康に暮らせるまち

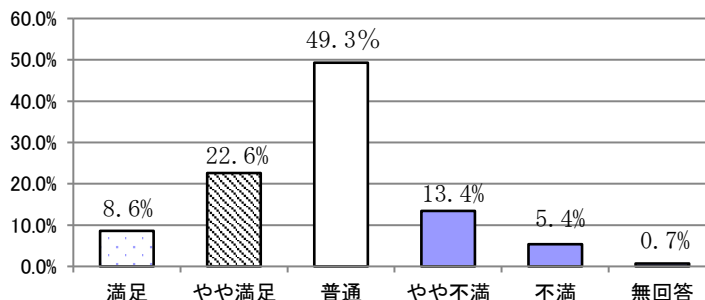
〈施策〉安心して利用できる地域医療の仕組みづくり

〈取組状況〉

各種関係医療機関へ助成金及び負担金を交付することにより、安定した地域医療の確保に努めています。また、休日・夜間における急病患者に対する救急医療体制の保持にも取り組んでいます。

得点	順位
82	19

満足度	回答数	構成比
満足	45	8.6%
やや満足	118	22.6%
普通	258	49.3%
やや不満	70	13.4%
不満	28	5.4%
無回答	4	0.7%
計	523	100.0%



〈政策〉次世代を担う人材を育成するまち

〈施策〉子どもたちの可能性を伸ばす学校教育の推進

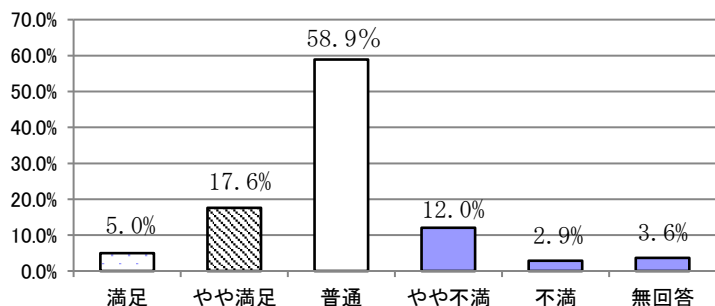
〈取組状況〉

- ・小中学校活動の充実に関するもの

学習意欲を高めるために分かりやすい授業づくりを推進しています。いじめや不登校を生まない人間関係づくりの醸成と相談・支援体制の拡充を図り、魅力ある学校づくりに取り組んでいます。

得点	順位
51	25

満足度	回答数	構成比
満足	26	5.0%
やや満足	92	17.6%
普通	308	58.9%
やや不満	63	12.0%
不満	15	2.9%
無回答	19	3.6%
計	523	100.0%



〈政策〉次世代を担う人材を育成するまち

〈施策〉子どもたちの可能性を伸ばす学校教育の推進

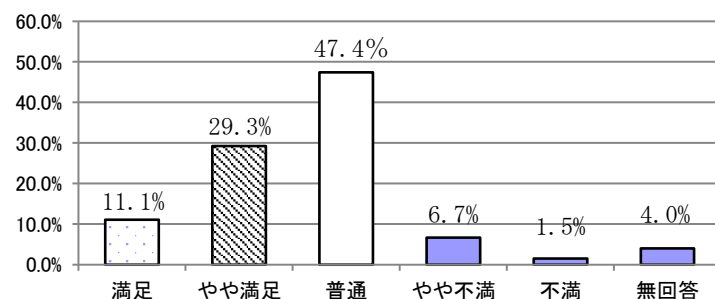
〈取組状況〉

- ・小中学校の施設に関するもの

各校へ冷房機の設置、ICT(情報通信技術)環境等の充実・整備を行い、学習及び生活の場としての良好な環境を確保するとともに、安全性を備えた安心感のある施設環境の確保に取り組んでいます。

得点	順位
218	4

満足度	回答数	構成比
満足	58	11.1%
やや満足	153	29.3%
普通	248	47.4%
やや不満	35	6.7%
不満	8	1.5%
無回答	21	4.0%
計	523	100.0%

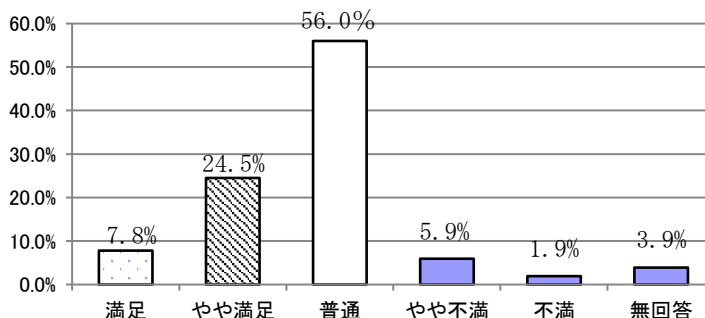


〈政策〉次世代を担う人材を育成するまち
 〈施策〉地域ぐるみで子どもたちを育てる体制づくり
 〈取組状況〉

得点	順位
159	12

コミュニティスクールを全小中学校に導入しました。また、学校・地域・家庭が一体となり、地域ぐるみで子どもを育てる体制づくりに努めることで、地域全体が活性化し、次世代を担う人材の育成に寄与できるよう取り組んでいます。

満足度	回答数	構成比
満足	41	7.8%
やや満足	128	24.5%
普通	293	56.0%
やや不満	31	5.9%
不満	10	1.9%
無回答	20	3.9%
計	523	100.0%

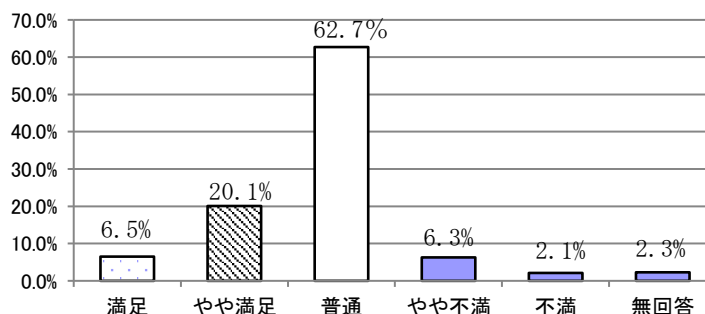


〈政策〉誰もがいきいきと学習し、活動できるまち
 〈施策〉生涯を通じて自主的に学習できる環境づくり
 〈取組状況〉

得点	順位
118	16

市民の学習活動のための情報を提供することで、学習への動機付けや参加意欲を喚起するとともに、住民の地域活動や学習活動等の推進を目的とする施設を整備・維持管理しています。

満足度	回答数	構成比
満足	34	6.5%
やや満足	105	20.1%
普通	328	62.7%
やや不満	33	6.3%
不満	11	2.1%
無回答	12	2.3%
計	523	100.0%



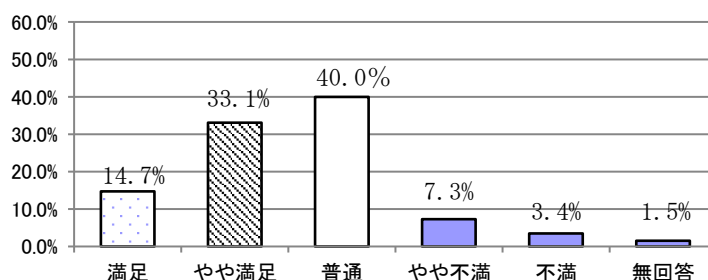
〈政策〉誰もがいきいきと学習し、活動できるまち
 〈施策〉健康で誰もが楽しめるスポーツ環境づくり

得点	順位
253	2

〈取組状況〉

大曲地区にある県立都市公園矢本海浜緑地内にパークゴルフ場を開設しました。また、被災した奥松島運動公園の復旧工事を行い、供用開始に向けて取り組んでいます。

満足度	回答数	構成比
満足	77	14.7%
やや満足	173	33.1%
普通	209	40.0%
やや不満	38	7.3%
不満	18	3.4%
無回答	8	1.5%
計	523	100.0%



〈政策〉誰もがいきいきと学習し、活動できるまち

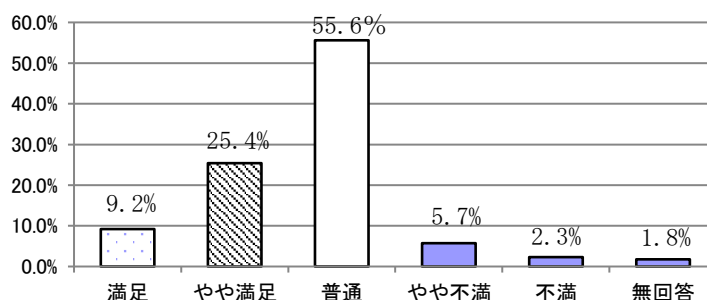
〈施策〉市民の芸術・文化活動の充実

〈取組状況〉

NPO法人との連携により芸術・文化活動を支援し、「ひがしまつしま市民文化祭」「文化講演会」等を通じて、市民の豊かな心を育む芸術文化活動の振興に取り組んでいます。

得点	順位
175	9

満足度	回答数	構成比
満足	48	9.2%
やや満足	133	25.4%
普通	291	55.6%
やや不満	30	5.7%
不満	12	2.3%
無回答	9	1.8%
計	523	100.0%



〈政策〉誰もがいきいきと学習し、活動できるまち

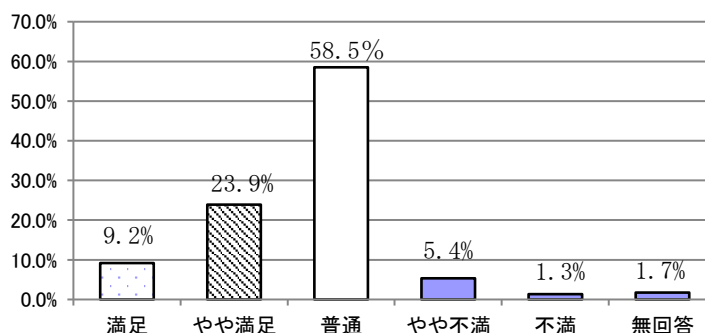
〈施策〉貴重な文化財・歴史遺産の保存と継承

〈取組状況〉

市内にある貴重な文化財・歴史遺産を明らかにし、市民の理解を深めるとともに適正な保存と継承に取り組んでいます。また、特別名勝松島や埋蔵文化財（遺跡）に関わる迅速な対応や奥松島縄文村歴史資料館の活動を通して積極的な活用に努めています。

得点	順位
179	8

満足度	回答数	構成比
満足	48	9.2%
やや満足	125	23.9%
普通	306	58.5%
やや不満	28	5.4%
不満	7	1.3%
無回答	9	1.7%
計	523	100.0%



〈政策〉多様な交流と社会参加の機会が充実したまち

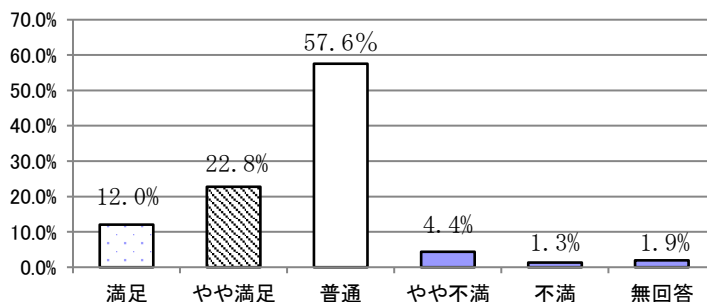
〈施策〉地域間・国内外の交流促進

〈取組状況〉

北海道更別村との子ども交流のほか、各友好都市との交流により友好を深め、地域風土や歴史文化等の相互理解による地域の活性化に取り組んでいます。デンマーク王国、インドネシアバンダ・アチェ市等との海外交流も進めています。

得点	順位
208	6

満足度	回答数	構成比
満足	63	12.0%
やや満足	119	22.8%
普通	301	57.6%
やや不満	23	4.4%
不満	7	1.3%
無回答	10	1.9%
計	523	100.0%

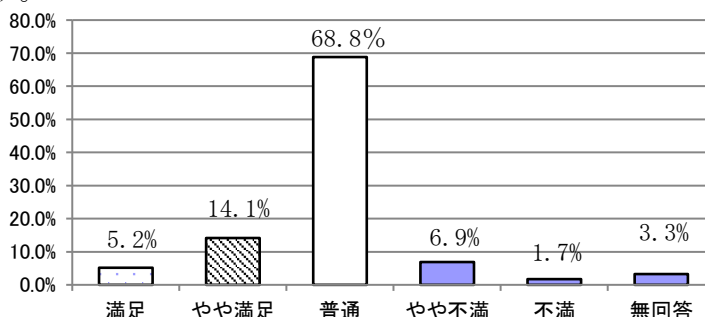


〈政策〉多様な交流と社会参加の機会が充実したまち
 〈施策〉市民が互いに理解し、尊重しあう社会づくり
 〈取組状況〉

得点	順位
74	21

社会全体における男女共同参画の実現を目指すため、「男女共同参画審議会」を設置し男女共同参画をテーマとする市の講座回数や小中学校PTA役員や自治会役員の男女割合などの経年推移を検証しています。

満足度	回答数	構成比
満足	27	5.2%
やや満足	74	14.1%
普通	360	68.8%
やや不満	36	6.9%
不満	9	1.7%
無回答	17	3.3%
計	523	100.0%

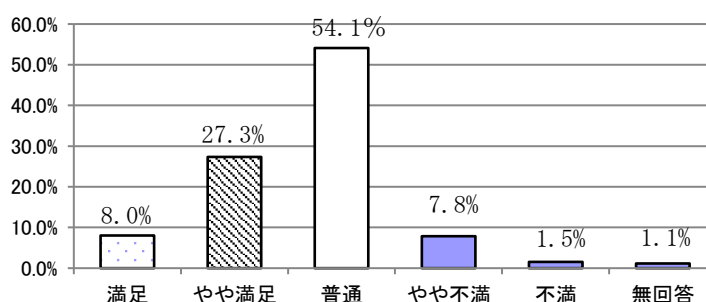


〈政策〉自然と調和した良好な住環境があるまち
 〈施策〉市街地環境の魅力の向上
 〈取組状況〉

得点	順位
170	10

防災集団移転先として整備した8つの団地で景観に配慮し魅力ある街をつくるため「まちづくりルール」を策定するなど、市街地環境の魅力向上に取り組んでいます。

満足度	回答数	構成比
満足	42	8.0%
やや満足	143	27.3%
普通	283	54.1%
やや不満	41	7.8%
不満	8	1.5%
無回答	6	1.1%
計	523	100.0%



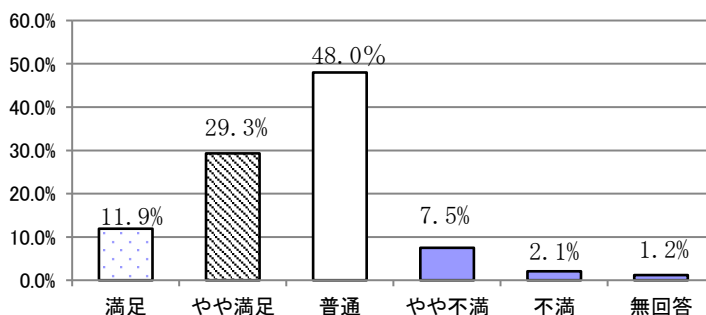
〈政策〉自然と調和した良好な住環境があるまち
 〈施策〉住み心地の良い住環境づくり
 〈取組状況〉

得点	順位
216	5

・住宅地の排水対策に関するもの

東日本大震災の影響により市街地の排水機能が低下しましたが、雨水排水施設の整備により、安全で住みやすい生活基盤の整備に取り組んでいます。

満足度	回答数	構成比
満足	62	11.9%
やや満足	153	29.3%
普通	251	48.0%
やや不満	39	7.5%
不満	11	2.1%
無回答	7	1.2%
計	523	100.0%



〈政策〉自然と調和した良好な住環境があるまち

〈施策〉住み心地の良い住環境づくり

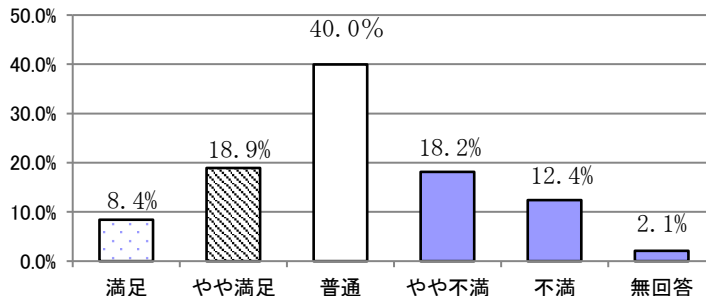
〈取組状況〉

- ・航空機騒音に関するもの

航空機騒音を測定することにより、航空機騒音の環境基準達成状況の把握に努めています。また、松島基地や関係機関との連携・調整を行うことで、良好な生活環境の保持に取り組んでいます。

得点	順位
-38	28

満足度	回答数	構成比
満足	44	8.4%
やや満足	99	18.9%
普通	209	40.0%
やや不満	95	18.2%
不満	65	12.4%
無回答	11	2.1%
計	523	100.0%



〈政策〉便利な交通環境があるまち

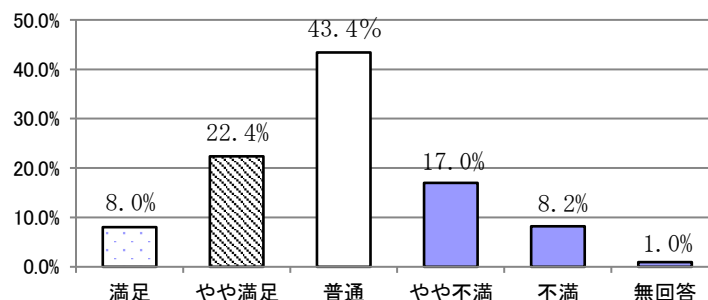
〈施策〉公共交通機関の利便性の向上

〈取組状況〉

JR矢本駅舎の改修、南北連絡通路の建設を推進するとともに、東矢本駅に快速列車停車を要望中です。市民の足となる乗合いタクシー「らくらく号」の利用改善を図り、より利用してもらえらる公共交通を目指して取り組んでいます。

得点	順位
26	27

満足度	回答数	構成比
満足	42	8.0%
やや満足	117	22.4%
普通	227	43.4%
やや不満	89	17.0%
不満	43	8.2%
無回答	5	1.0%
計	523	100.0%



〈政策〉便利な交通環境があるまち

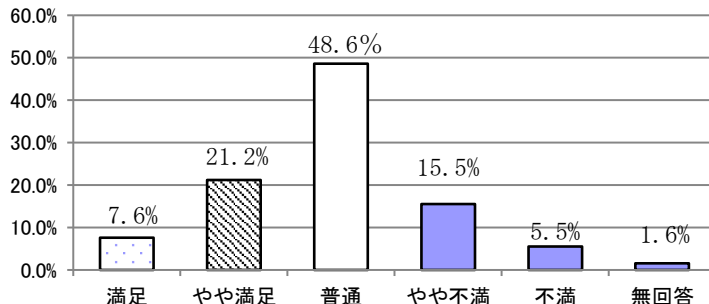
〈施策〉安全で利便性の高い道路網の形成

〈取組状況〉

道路の土砂撤去や除草等を行い、通行に支障があれば改修及び修繕を行っています。また、地域住民の暮らしの安全性、利便性の向上のため、避難道路及び幹線網・生活道路等の道路整備に取り組んでいます。

得点	順位
52	24

満足度	回答数	構成比
満足	40	7.6%
やや満足	111	21.2%
普通	254	48.6%
やや不満	81	15.5%
不満	29	5.5%
無回答	8	1.6%
計	523	100.0%

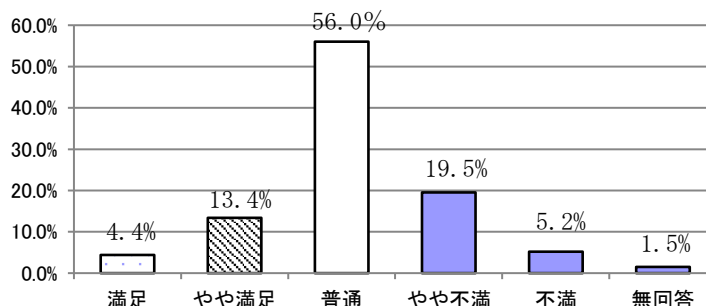


〈政策〉多様な産業・働く場のあるまち
 〈施策〉にぎわいある商業拠点の形成
 〈取組状況〉

得点	順位
-40	29

商工業の経営安定と活性化を図るため商工会へ補助金の交付や、地域振興商品券の発行により東松島市内での消費を喚起することで、地域経済の活性化に取り組んでいます。

満足度	回答数	構成比
満足	23	4.4%
やや満足	70	13.4%
普通	293	56.0%
やや不満	102	19.5%
不満	27	5.2%
無回答	8	1.5%
計	523	100.0%

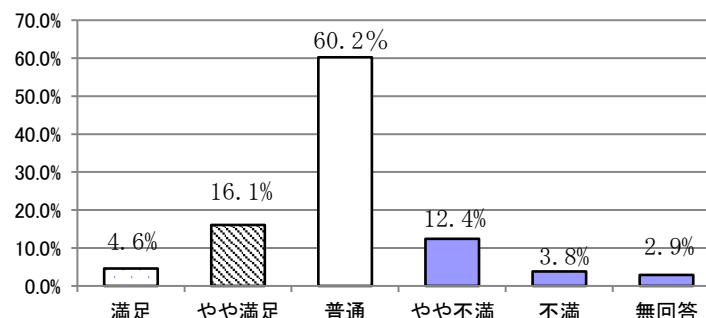


〈政策〉多様な産業・働く場のあるまち
 〈施策〉多様な地域産業の創出
 〈取組状況〉

得点	順位
27	26

市内の工業団地等に企業を誘致し、働く場の確保と地域経済、産業の活性化を図っています。市内にある3つの工業団地への様々な業種35社の誘致など、市内の雇用創出にも取り組んでいます。

満足度	回答数	構成比
満足	24	4.6%
やや満足	84	16.1%
普通	315	60.2%
やや不満	65	12.4%
不満	20	3.8%
無回答	15	2.9%
計	523	100.0%

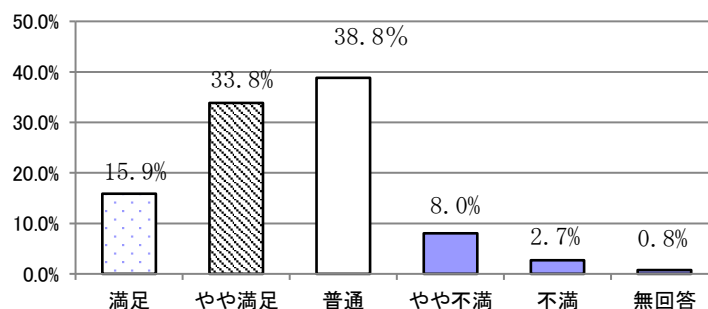


〈政策〉絆を育む観光が盛んなまち
 〈施策〉観光まちづくりの促進
 〈取組状況〉

得点	順位
273	1

昨年、宮戸地区に「宮城オルレ奥松島コース」を、本年、大曲地区に「パークゴルフ場」を開設したほか、日本一の「航空祭」や「夏まつり」など、様々な取組を通じて、交流人口の拡大に取り組んでいます。

満足度	回答数	構成比
満足	83	15.9%
やや満足	177	33.8%
普通	203	38.8%
やや不満	42	8.0%
不満	14	2.7%
無回答	4	0.8%
計	523	100.0%

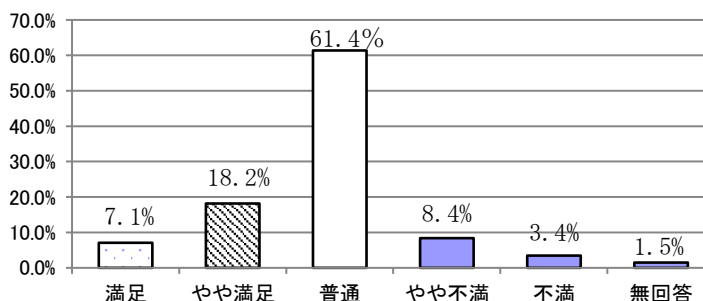


〈政策〉市民の力が発揮されるまち
 〈施策〉地域づくり活動の促進
 〈取組状況〉

得点	順位
89	18

活動拠点となる集会施設の環境整備に努め、市民が主体となったまちづくりに取り組んでいます。各地域自治組織(まちづくり協議会など)、各地区自治会へ交付金を交付し、住民が主役のまちづくりを進めています。

満足度	回答数	構成比
満足	37	7.1%
やや満足	95	18.2%
普通	321	61.4%
やや不満	44	8.4%
不満	18	3.4%
無回答	8	1.5%
計	523	100.0%

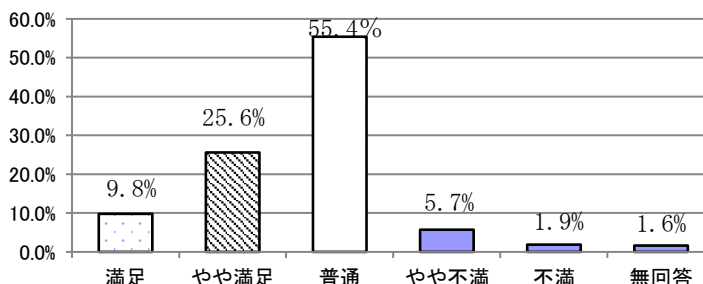


〈政策〉市民目線で行政サービスを提供するまち
 〈施策〉多様なネットワークによる地域情報の発信
 〈取組状況〉

得点	順位
186	7

市報「ひがしまつしま」の発行や市ホームページにより、情報の発信を行っています。記者会見や新聞各社、テレビ・ラジオ放送局への情報提供によるマスメディアを活用した市政情報等の発信にも取り組んでいます。

満足度	回答数	構成比
満足	51	9.8%
やや満足	134	25.6%
普通	290	55.4%
やや不満	30	5.7%
不満	10	1.9%
無回答	8	1.6%
計	523	100.0%

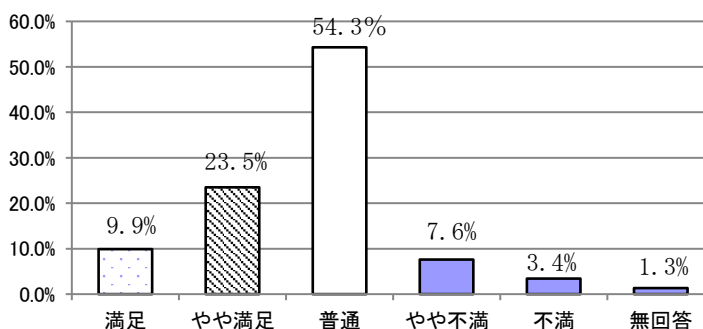


〈政策〉市民目線で行政サービスを提供するまち
 〈施策〉迅速で便利な市民窓口サービスの提供
 〈取組状況〉

得点	順位
151	14

窓口では、戸籍、住民に関する記録の届出や証明書の発行等を迅速に行うため、総合窓口として業務に取り組んでいます。また、鳴瀬総合支所の利便性向上にも取り組んでいます。

満足度	回答数	構成比
満足	52	9.9%
やや満足	123	23.5%
普通	284	54.3%
やや不満	40	7.6%
不満	18	3.4%
無回答	6	1.3%
計	523	100.0%



〈政策〉効率的で効果的な行財政運営が行われるまち

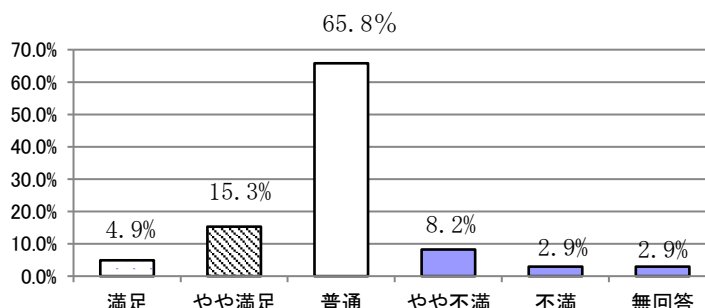
〈施策〉効果的な行財政運営

〈取組状況〉

国・県等の補助事業の活用やふるさと納税、市税等の収納対策等により財源確保を図っています。市役所内部の制度や組織の改革、各種事業の成果等を勘案した事業選択により、引き続き効率的で効果的な行財政運営に取り組んでいます。

得点	順位
59	22

満足度	回答数	構成比
満足	26	4.9%
やや満足	80	15.3%
普通	344	65.8%
やや不満	43	8.2%
不満	15	2.9%
無回答	15	2.9%
計	523	100.0%



〈政策〉効率的で効果的な行財政運営が行われるまち

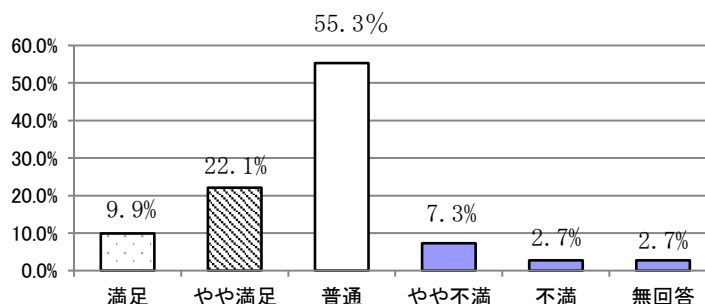
〈施策〉国・県との連携による行財政運営

〈取組状況〉

宮城県に要望し、「パークゴルフ場」及び「宮城オルレ奥松島コース」の開設を実現するとともに、防衛省の助成によりパークゴルフ場付帯施設や矢本消防署改築等を進め、さらに内閣府から「SDGs 未来都市」の選定を受けるなど、国・県と強い連携で様々な取組を進めています。

得点	順位
154	13

満足度	回答数	構成比
満足	52	9.9%
やや満足	116	22.1%
普通	289	55.3%
やや不満	38	7.3%
不満	14	2.7%
無回答	14	2.7%
計	523	100.0%



○ 満足度1位は「観光まちづくりの促進」となっており、「宮城オルレ奥松島コース」や「航空祭」等による交流人口の拡大への様々な取組に対し、満足が15.9%、やや満足が33.8%となっている。

○ 満足度2位は「健康で誰もが楽しめるスポーツ環境づくり」となっており、パークゴルフ場の開設や奥松島運動公園の復旧工事等の取組に対し、満足が14.7%、やや満足が33.1%となっている。

○ 満足度3位は「防災体制のさらなる強化」となっており、防災体制の充実や防災教育の普及等の取組に対し、満足が11.5%、やや満足が32.1%となっている。

東松島市の各施策に対する満足度について

満足度を一覧表にまとめています。

※満足の度合いによって得点を積算(満足2,やや満足1,普通0,やや不満-1,不満-2)し、合計点数で29位中の順位を示しています。

政 策	施 策	選 択 数						得 点	順 位
		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答		
環境にやさしい資源が循環するまち	自立的・分散型エネルギー社会づくり	43	79	304	48	12	37	93	17
自然と環境を保全するまち	風光明媚な郷土の自然の保全と継承	39	134	270	34	9	37	160	11
人々が互いに支え合う、安全で安心なまち	防災体制のさらなる強化	60	168	252	27	13	3	235	3
地域全体の支え合いの中で、誰もが住み続けられるまち	高齢者が自立できる支援体制の強化	52	122	280	51	15	3	145	15
	障害者が自立できる支援体制の強化	28	100	305	62	18	10	58	23
	安心して生活できる環境づくり	31	100	316	46	19	11	78	20
いきいきと健康に暮らせるまち	安心して利用できる地域医療の仕組みづくり	45	118	258	70	28	4	82	19
次世代を担う人材を育成するまち	子どもたちの可能性を伸ばす学校教育の推進<小中学校活動の充実に関するもの>	26	92	308	63	15	19	51	25
	子どもたちの可能性を伸ばす学校教育の推進<小中学校の施設に関するもの>	58	153	248	35	8	21	218	4
	地域ぐるみで子どもたちを育てる体制づくり	41	128	293	31	10	20	159	12
誰もがいきいきと学習し、活動できるまち	生涯を通じて自主的に学習できる環境づくり	34	105	328	33	11	12	118	16
	健康で誰もが楽しめるスポーツ環境づくり	77	173	209	38	18	8	253	2
	市民の芸術・文化活動の充実	48	133	291	30	12	9	175	9
	貴重な文化財・歴史遺産の保存と継承	48	125	306	28	7	9	179	8
多様な交流と社会参加の機会が充実したまち	地域間・国内外の交流促進	63	119	301	23	7	10	208	6
	市民が互いに理解し、尊重しあう社会づくり	27	74	360	36	9	17	74	21
自然と調和した良好な住環境があるまち	市街地環境の魅力の向上	42	143	283	41	8	6	170	10
	住み心地の良い住環境づくり<住宅地の排水対策に関するもの>	62	153	251	39	11	7	216	5
	住み心地の良い住環境づくり<航空機騒音に関するもの>	44	99	209	95	65	11	△38	28
便利な交通環境があるまち	公共交通機関の利便性の向上	42	117	227	89	43	5	26	27
	安全で利便性の高い道路網の形成	40	111	254	81	29	8	52	24
多様な産業・働く場のあるまち	にぎわいのある商業拠点の形成	23	70	293	102	27	8	△40	29
	多様な地域産業の創出	24	84	315	65	20	15	27	26
絆を育む観光が盛んなまち	観光まちづくりの促進	83	177	203	42	14	4	273	1
市民の力が発揮されるまち	地域づくり活動の促進	37	95	321	44	18	8	89	18
市民目線で行政サービスを提供するまち	多様なネットワークによる地域情報の発信	51	134	290	30	10	8	186	7
	迅速で便利な市民窓口サービスの提供	52	123	284	40	18	6	151	14
効率的で効果的な行財政運営が行われるまち	効果的な行財政運営	26	80	344	43	15	15	59	22
	国・県との連携による行財政運営	52	116	289	38	14	14	154	13

施策への市民提案について(自由記載のため一部抜粋)

問7 これからの東松島市のまちづくりにおいて、特に必要だと思う施策があればご提案ください。

※自由記載のため一部抜粋。詳細は参考資料に記載

- 若者が集まるような店がほしい 矢本東地区 男性 10代
- 宮戸地区をもっと知ってもらいたい。 小野地区 女性 20代
- スーパーが遠いので、近くにあったらいい 宮戸地区 女性30代
- 中心街の活性化 矢本西地区 男性40代
- 少子化に対する早急な対応 矢本東地区 男性 40代
- オルレ奥松島コースを開設しましたが、周りに食事や買い物をする施設がないので誘致すれば良いと思う。 矢本西地区 男性 40代
- 地域ごとにスーパーやドラッグストアの誘致 矢本西地区 女性 40代
- 地場産品の売り込み 矢本西地区 男性 50代
- 歩道・自転車用道路の整備(車を運転していて危ないと思う所が沢山ある) 小野地区 女性50代
- 自治会役員の意識改革を図ってほしい。 赤井地区 男性 60代
- 市役所の窓口対応(住民票の発行)を1ヶ月に2回くらいは土曜または日曜に出来るようにしてほしい。 大塩地区 男性 60代
- 1つの庁舎内で関連性のある課を隣接させることも必要なのではないかとと思いますが、市民サービスを提供するのであれば、本庁舎、鳴瀬総合支所に各課の職員を置き、どちらでも用が足せるようであればと思います。 小野地区 女性 60代

東松島市の各施策に対する重要度について

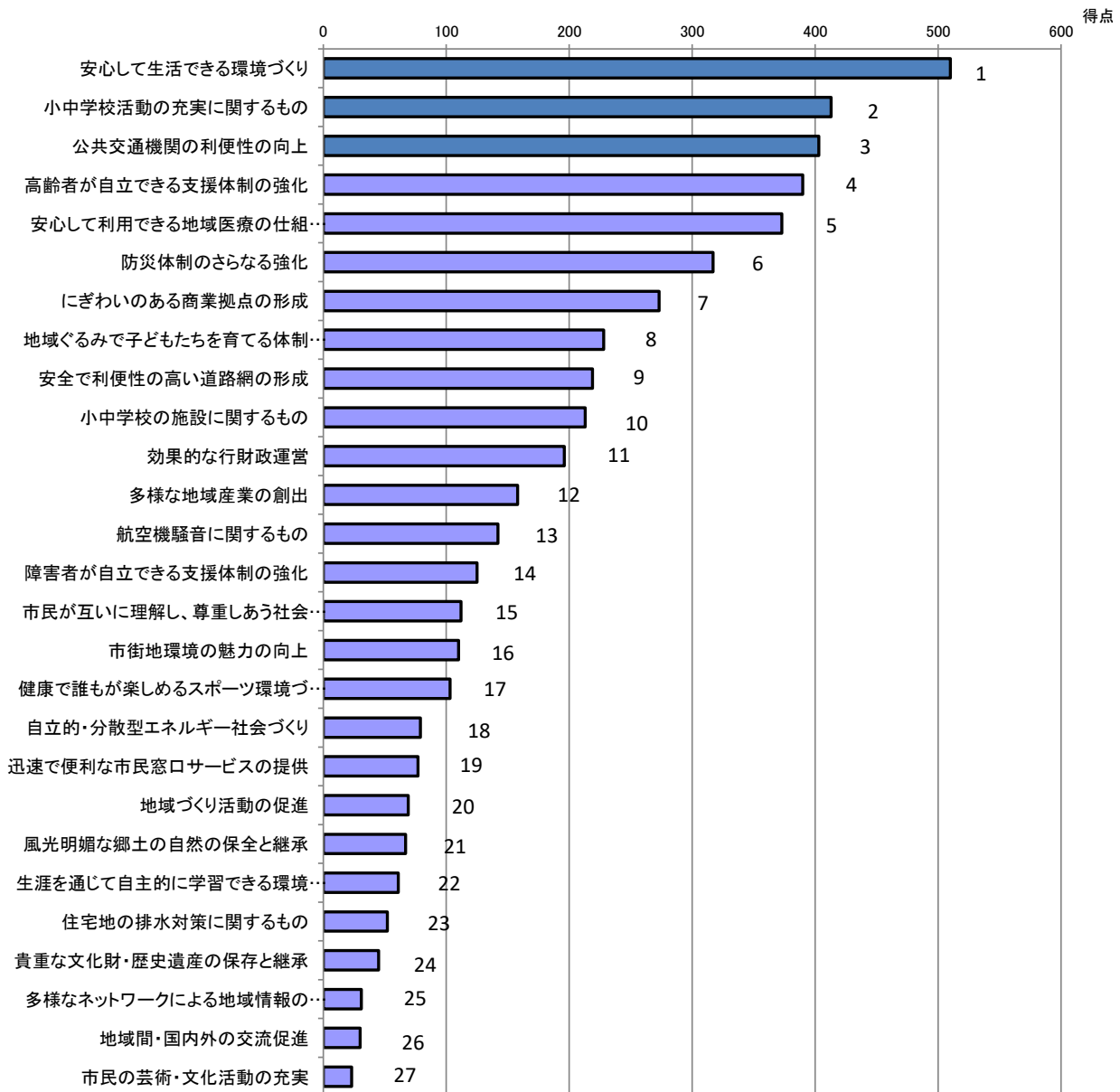
問8 東松島市にとって特に重要だと考える施策を、下記の24の中から5つまで選び、記入欄に重要だと思う順番に1～5の数字を入れてください。

※回答数によって得点を積算(1位は5点,2位は4点,3位は3点,4位は2点,5位は1点)し、合計点数により順位を示しています。

政 策	施 策	選 択 数					得 点	順 位
		1位	2位	3位	4位	5位		
環境にやさしい資源が循環するまち	自立的・分散型エネルギー社会づくり	7	4	3	7	5	79	18
自然と環境を保全するまち	風光明媚な郷土の自然の保全と継承	5	1	5	7	9	67	21
人々が互いに支え合う、安全で安心なまち	防災体制のさらなる強化	20	28	17	20	14	317	6
地域全体の支え合いの中で、誰もが住み続けられるまち	高齢者が自立できる支援体制の強化	24	28	32	21	20	390	4
	障害者が自立できる支援体制の強化	6	6	14	11	7	125	14
	安心して生活できる環境づくり	59	25	24	11	21	510	1
いきいきと健康に暮らせるまち	安心して利用できる地域医療の仕組みづくり	18	31	32	24	15	373	5
次世代を担う人材を育成するまち	子どもたちの可能性を伸ばす学校教育の推進<小中学校活動の充実に関するもの>	34	26	32	17	9	413	2
	子どもたちの可能性を伸ばす学校教育の推進<小中学校の施設に関するもの>	9	32	7	6	7	213	10
	地域ぐるみで子どもたちを育てる体制づくり	13	19	16	13	13	228	8
誰もがいきいきと学習し、活動できるまち	生涯を通じて自主的に学習できる環境づくり	1	5	2	11	8	61	22
	健康で誰もが楽しめるスポーツ環境づくり	5	4	10	8	16	103	17
	市民の芸術・文化活動の充実	1	0	2	3	6	23	27
	貴重な文化財・歴史遺産の保存と継承	1	1	7	2	11	45	24
多様な交流と社会参加の機会が充実したまち	地域間・国内外の交流促進	3	0	3	2	2	30	26
	市民が互いに理解し、尊重しあう社会づくり	6	5	8	12	14	112	15
自然と調和した良好な住環境があるまち	市街地環境の魅力の向上	5	7	6	14	11	110	16
	住み心地の良い住環境づくり<住宅地の排水対策に関するもの>	0	3	6	7	8	52	23
	住み心地の良い住環境づくり<航空機騒音に関するもの>	7	9	9	14	16	142	13
便利な交通環境があるまち	公共交通機関の利便性の向上	22	34	32	22	17	403	3
	安全で利便性の高い道路網の形成	13	18	13	15	13	219	9
多様な産業・働く場のあるまち	にぎわいのある商業拠点の形成	20	14	18	21	21	273	7
	多様な地域産業の創出	9	14	7	12	12	158	12
市民の力が発揮されるまち	地域づくり活動の促進	8	0	3	8	4	69	20
市民目線で行政サービスを提供するまち	多様なネットワークによる地域情報の発信	2	1	3	3	2	31	25
効率的で効果的な行財政運営が行われるまち	迅速で便利な市民窓口サービスの提供	5	4	5	7	7	77	19
	効果的な行財政運営	23	5	7	9	22	196	11

東松島市の各施策に対する重要度について

※各施策の重要度の得点をグラフで示しています。



表中の数字は順位

○ 重要度の1位は「安心して生活できる環境づくり」となっていた。同施策の満足度は20位であった。

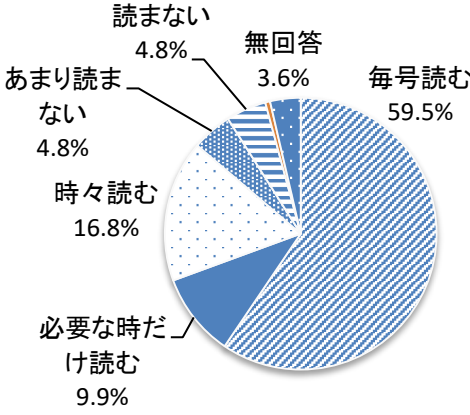
○ 重要度の2位は「子どもたちの可能性を伸ばす学校教育の推進〈小中学校活動の充実に関するもの〉」となっていた。同施策の満足度は25位であった。

○ 重要度の3位は「公共交通機関の利便性の向上」となっていた。同施策の満足度は27位であった。

「市報ひがしまつしま」について

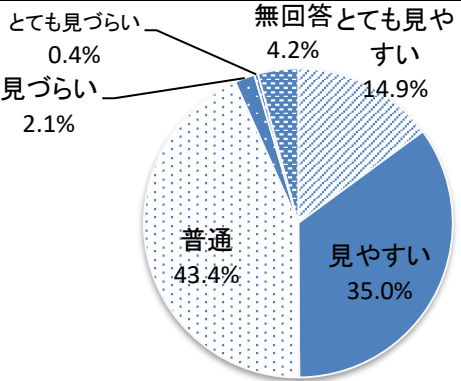
問9 「市報ひがしまつしま」を毎月（1日号・15日号）読んでいますか

	回答欄	回答数	構成比
1	毎号読む	311	59.5%
2	必要な時だけ読む	52	9.9%
3	時々読む	88	16.8%
4	あまり読まない	25	4.8%
5	読まない	25	4.8%
6	その他	3	0.6%
	無回答	19	3.6%
	合計	523	100.0%



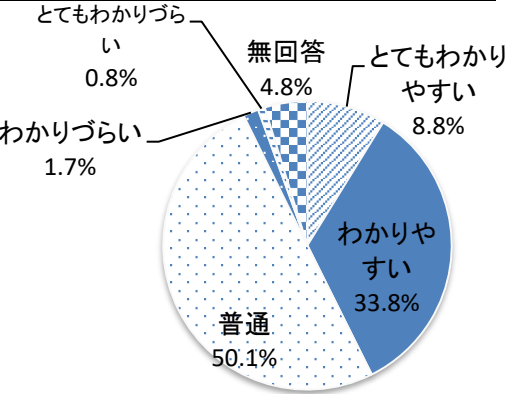
問10 紙面の見やすさ(大きさ)についてどう思いますか

	回答欄	回答数	構成比
1	とても見やすい	78	14.9%
2	見やすい	183	35.0%
3	普通	227	43.4%
4	見づらい	11	2.1%
5	とても見づらい	2	0.4%
	無回答	22	4.2%
	合計	523	100.0%



問11 記事のわかりやすさについてどう思いますか

	回答欄	回答数	構成比
1	とてもわかりやすい	46	8.8%
2	わかりやすい	177	33.8%
3	普通	262	50.1%
4	わかりづらい	9	1.7%
5	とてもわかりづらい	4	0.8%
	無回答	25	4.8%
	合計	523	100.0%



○「市報ひがしまつしま」を毎号読んでいる人は59.5%、ときどき読む人は16.8%、必要な時だけ読む人は9.9%、あまり読まないと読まないはそれぞれ4.8%であった。

○紙面の見やすさ(大きさ)については、普通が43.4%、見やすいが35.0%、とても見やすいが14.9%、見づらいが2.1%、とても見づらいが0.4%であった。

○記事のわかりやすさについては、普通が50.1%、わかりやすいが33.8%、とてもわかりやすいが8.8%、わかりづらいが1.7%、とてもわかりづらいが0.8%であった。

問12 市報で取り上げて欲しい話題や記事に関するご意見・要望がありましたらお答えください。

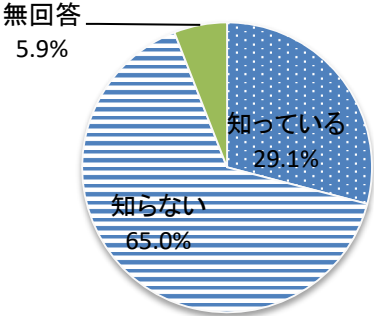
(自由記載のため一部抜粋。詳細は別冊に記載)

- 市民で輝く若者や、赤ちゃんの紹介などがもっとあれば、若者も市報を目にしたいと思いますし、市民としての意識もUPしたいと思います。・・・ 矢本西地区 女性 20代
- 重要な記事は住民が必ず目を通す工夫をしてほしい。・・・ 小野地区 男性 30代
- 市民の文化活動をもっと取り上げてほしいです。・・・ 野蒜地区 女性 30代
- 工事計画内容、何をどう整備して、どう便利になるのか完成しないとわからない。何で工事しているかなど知りたい。・・・ 矢本東地区 男性 40代
- 市役所の各課は何をやっているのかくわしく紹介して行ってほしい。・・・ 赤井地区 男性 40代
- 記事の内容を見る限りでは月一回の発行で適切かと思います。・・・ 矢本西地区 男性 60代
- SDGsについてもう一度わかりやすく市報でとりあげてください。・・・ 矢本東地区 女性 60代

SDGs(持続可能な開発目標)について

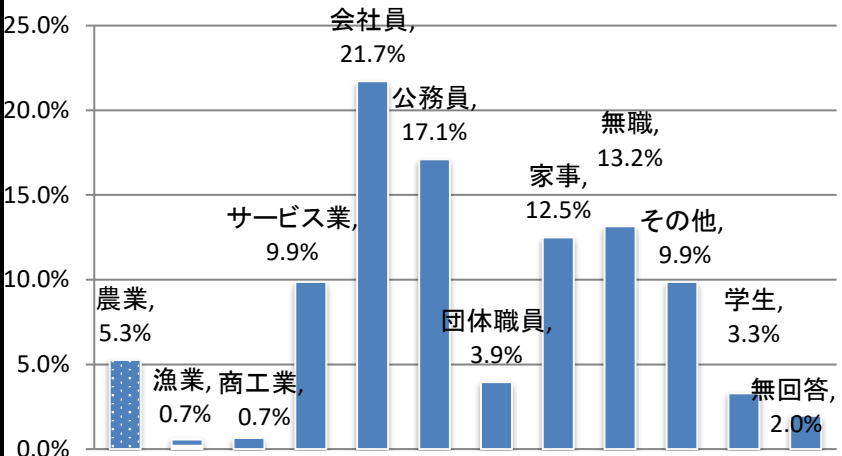
問 1 3 本市は、昨年6月15日に内閣総理大臣から全国29自治体、被災した宮城県、岩手県、福島県の3県では唯一「SDGs未来都市」に選定されましたが、SDGsという言葉を知っていますか？

	回答欄	回答数	構成比
1	知っている	152	29.1%
2	知らない	340	65.0%
	無回答	31	5.9%
	合計	523	100.0%



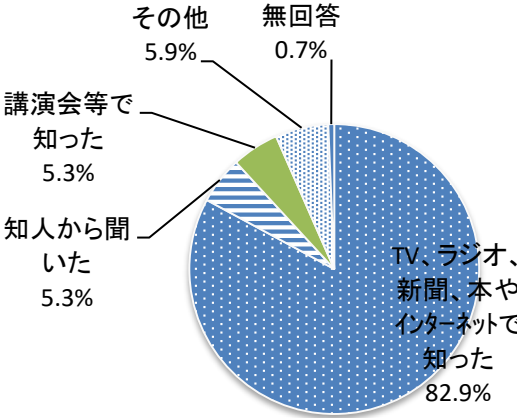
○知っている人の職業

	回答数	構成比
農業	8	5.3%
漁業	1	0.7%
商工業	1	0.7%
サービス業	15	9.9%
会社員	33	21.7%
公務員	26	17.1%
団体職員	6	3.9%
家事	19	12.5%
無職	20	13.2%
その他	15	9.9%
学生	5	3.3%
無回答	3	2.0%
計	152	100.0%



どこで知りましたか。

	回答欄	回答数	構成比
1	TV、ラジオ、新聞、本やインターネットで知った	126	82.9%
2	知人から聞いた	8	5.3%
3	講演会等で知った	8	5.3%
4	その他	9	5.9%
	無回答	1	0.7%
	合計	152	100.0%

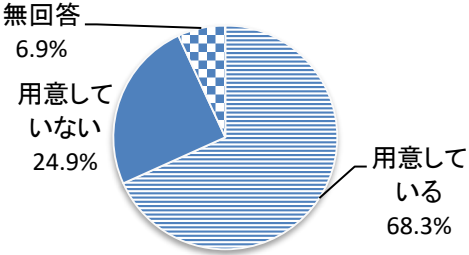


○ SDGs(持続可能な開発目標)という言葉を知らないという回答が65.0%であるものの、昨年度の78.6%から減っており、本市のSDGs未来都市への認定について、少しずつではあるが市民に浸透してきていることが伺える。
 ○ 知っているのは29.1%にとどまるが、知った理由としては、「TV、ラジオ、新聞、本やインターネットで知った」が多くを占めており、SDGs未来都市認定後の継続した周知によるものと考えられる。
 ○ 職業別では、会社員が21.7%で最も多く、続いて公務員が17.1%となっている。会社員は仕事関係で、公務員は職場で知る機会が多いものと考えられる。

家庭内防災用備蓄について

問 1 4 ご家庭内で非常時用の食料、飲料水等の備蓄品は用意していますか。

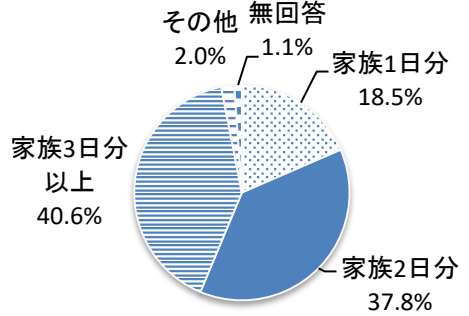
	回答欄	回答数	構成比
1	用意している	357	68.3%
2	用意していない	130	24.9%
	無回答	36	6.9%
	合計	523	100.0%



食料と飲料水は何日分備蓄していますか。

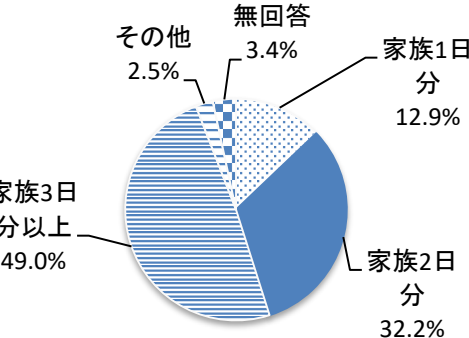
食料

	回答欄	回答数	構成比
1	家族1日分	66	18.5%
2	家族2日分	135	37.8%
3	家族3日分以上	145	40.6%
4	その他	7	2.0%
	無回答	4	1.1%
	合計	357	100.0%



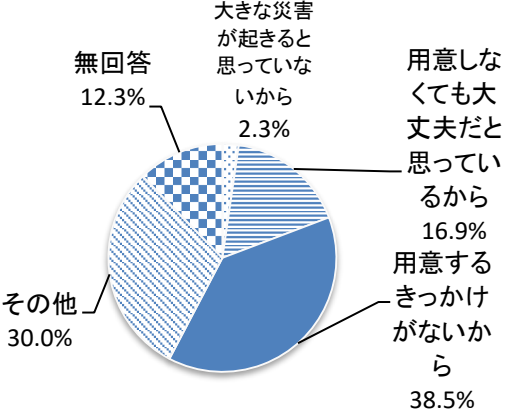
飲料水

	回答欄	回答数	構成比
1	家族1日分	46	12.9%
2	家族2日分	115	32.2%
3	家族3日分以上	175	49.0%
4	その他	9	2.5%
	無回答	12	3.4%
	合計	357	100.0%



備蓄をしていない主な理由は何ですか。

	回答欄	回答数	構成比
1	大きな災害が起きると思っていないから	3	2.3%
2	用意しなくても大丈夫だと思っているから	22	16.9%
3	用意するきっかけがないから	50	38.5%
4	その他	39	30.0%
	無回答	16	12.3%
	合計	130	100.0%



○ご家庭内で非常時用の食料、飲料水等の備蓄品を用意している人は68.3%でしていない人は24.9%であった。
 ○備蓄量は家族3日分以上が食料40.6% 飲料水49.0%で、家族2日分以上が食料37.8% 飲料水32.2%で、家族1日分以上が食料18.5% 飲料水12.9%で、その他は食料2.0% 飲料水2.5%であった。
 ○備蓄をしていない人の主な理由は、用意するきっかけがないからが38.5%で、用意しなくても大丈夫だと思っているからが16.9%、大きな災害が起きると思っていないからが2.3%であった。